

海外生活 エッセー

ニューヨーク事務所

都会のオアシス・セントラルパークの魅力

(一財)自治体国際化協会ニューヨーク事務所 所長補佐 有馬 湖衣 (神戸市派遣)

人気の観光地でありながら、都会のオアシスとして親しまれているセントラルパークは、東西約 800m、南北約 4 km にも渡る広大な敷地を持つ公園です。今回はそんなセントラルパークの魅力に迫ります。

→ エクササイズを楽しむ

朝夕問わず、セントラルパークでは多くのランナーとすれ違います。パーク内に舗装道路が敷かれており、ランナーレーン、自転車レーン、電動の乗り物レーンと区別されているため、安全にランニングを楽しむことができます。パーク1周のランニングコースは 10km 弱ありますが、パークを横切るショートカットのコースもいくつかあり、自分が好きなコースを見つけるのも楽しみの1つです。

また、パーク内には「Lasker Pool」という無料で利用できる公共スイミングプールがあります。大人も楽しめる広さのプールと子供用のミニプールがあるため、小さいお子様連れでも安心です。「Lasker Pool」は、冬場はスケートリンクへと一変し、年中楽しめるような工夫がなされています。



ランニング、サイクリングを楽しむ様子

→ 映画、音楽を楽しむ

特に夏場はパーク内でさまざまなコンサート、演劇、イベントが催され、料金も無料のものがほとんどです。

毎年8月に広場で開催される映画上映会「フィルム・フェスティバル」は人気イベントの1つで、芝生の上でリラックスしながら観る映画は、映画館とはまた違った雰囲気を楽しむことができ格別のもので。平日の夜にも関わらず多くの家族連れ、カップルでにぎわいをみせていました。

また、夏場は仮設のステージが建てられ、ポップ、ロック、ジャズ、クラシックなどジャンルを問わず毎日のようにコンサートが開催されています。朝7時から開催されているコンサートもありますが、早朝にも関わらず会場は驚くほどの熱気で溢れています。



「フィルム・フェスティバル」で上映前に芝生の上でくつろぐ様子

筆者自身、赴任前まではセントラルパークを単なる観光名所としてしか捉えていませんでしたが、赴任後セントラルパークを訪れるようになると、豊かな緑、安心・安全、憩い、にぎわいなどといったセントラルパークの魅力にすっかり引き込まれ、セントラルパークがいかに市民の生活に溶け込んでいるのかを肌で感じています。